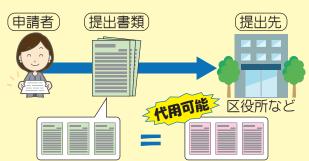
縦割り行政の弊害をなくして、地域の負担を減らします!



神戸市へ出す補助の提出 書類の量が多くて困るわ ●市民が利用しやすい助成制度への見直しを します





力を入れたい活動に余っ た補助のお金をまわせる ようにしてほしいなぁ



神戸市から部署ごとにば らばらに仕事を頼みに来 るのはやめてほしいわ

●地域コミュニティの実情に応じた補助金の 総合化や交付金化を検討します

●神戸市から地域への協力依頼のルールづくり をします 区役所

⇒各部局から地域団体へ協力依頼を行う 際に、区役所が窓口となり、地域特性 を勘案して紹介します





◆地域課題の多様化・複雑化







ペットの飼育マナー



(回答:ふれまち、まち協、管理組合等の代表者 2,158)

平成25年度の神戸市アンケート結果より

回答数の約7割が担い手不足

◆地域団体における役員の高齢化・

(複数回答、5つまで)

活動の担い手不足の進行

地域活動の担い手の育成をお手伝いします!



いろいろあるみたいやけど… 自分に合った講座が、どこで 受けられるのかわかりにくい



●講座参加者のうち、地域活動に関わり たい人と受け入れたい地域団体との交 流の機会をつくります



地域活動に参加してくれる 若い人はいないかしら?

●参考になる先駆的事例 を紹介します

●地域人材育成講座を充実し、

わかりやすく体系化します

●他の地域団体と交流し たり、情報交換できる 場をつくります





●地域活動の拠点や事務局機能向上に むけた支援をします

- ⇒地域福祉センターの利用促進
- ⇒地域集会所新築等補助制度の充実
- ⇒地域団体の運営に関する相談支援の充実
- ●地域活動に役立つデータを わかりやすく提供します



平成28年8月発行 神戸市市民参画推進局参画推進部市民協働推進課 電話 078-322-5189

神戸市 基本指針





City of Design **KOBE** TO

神戸市広報印刷物登録平成28年度第272号 (広報印刷物規格 B-1 類)

ごみ問題

◆将来的な人口減少

小学校区ごとに見た将来の人口増減率(2010年~2040年)

→全 166 校区 · 平均 11.0%減少



H26「今後の神戸市の人口動態に関する有識者会議」資料より

◆行政職員数の減少

神戸市の職員数はこの 20 年間で約 33%減少!



これまでも行財政改革を行ってきましたが、今後、少子・超高齢社会の進展に伴って行政需要が増加 する中、多様化・複雑化する地域課題に対応するため、「市民と市」及び「市民相互」の関係において 協働と参画の推進が今まで以上に重要となります。

みんなで地域活動を将来につなげましょう!

~神戸市地域コミュニティ施策の基本指針を策定しました~

基本指針を策定した背景

2,000

1,500

1,000

500

神戸市の行動指針

①地域特性尊重の原則

地域の実情に応じた支援をします!

②縦割り行政の弊害解消と総合化

縦割リ行政の弊害をなくして地域 の負担を減らします!

③区役所の体制充実、支援者間や NPO 等との 連携強化

区役所が行政の窓口として地域コミュニティを支援します!

④地域課題の共有と合意形成への支援

地域コミュニティの将来像づくり を進めます!

⑤地域活動の担い手育成への支援

地域活動の担い手育成のお手伝い

をします!



しながら、住民に身近な地縁 団体を核として、住民一人ひ とりが安心して暮らすことが できる「顔の見える地域社会」 づくりに取り組んでいきます

人口減少社会を見据えた 総合的・自律的な地域 コミュニティの環境づくり

市民と相互に補完及び協力を

総合的・自律的な 地域コミュニティ

基本指針のめざすところ -

地域の様々な活動主体が 地域に必要なことや活動 内容を話し合って決める 場

> おおむね小学校区 までの広がり

駐輪場等公的施設の管理や福祉事業等

事業の受託等 協働・参画

交付金等

地域コミュニティ の自主的な選択に 基いて活用

※総合性・自律性:幅広い住民の声をていねいに聞き、協力を得ながら、 地域全体としてまとまって課題に広く対応している

具体的な進め方

コミュニティの実態調査



この地域の特性に応じた 支援策はないのかなぁ?

●まず地域コミュニティの実態を把握します

⇒地域団体の活動範囲・活動実態、 地域課題等の把握・分析



地域の実情に応じた支援をします!



地域活動にもっとたくさん の人に参加してほしいわ!

マンションが建ったけど、自 治会に入ってくれないし、マ ンション住民の顔が見えない *)*



- ●マンションコミュニティの活性化 や地域活動への参加促進支援
- ●自主的に地域課題の解決に向け た取り組みを実践している地域 への支援



コミュニティカルテづくり



地域の現状はどうなのかしら? 地域の課題は何かしら?

- ●地域活動に役立つデータをわかりやすく提供 します
 - ⇒GIS(地理情報システム)を活用し、概ね小学校区単位で人口、世帯数、高齢化率等、地域の基礎データの公開
- ●地域のコミュニティカルテづくり(課題診断) を進めます
 - ⇒不法投棄・迷惑駐輪の箇所等、地域課題の情報を共有 し、地域コミュニティカルテ(課題診断)づくりを推進
 - ⇒住民と行政の協働のもと、住民の意向や意識の変化を 把握する社会調査の定期的な実施

住民と行政の協働による

地域コミュニティの将来像づくり

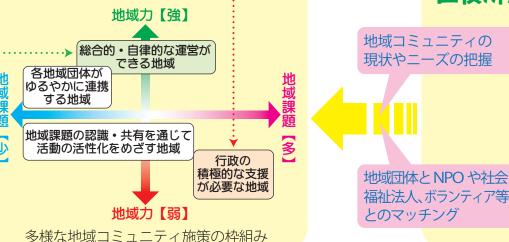


様々な考えの人がいる中で、 どう地域の意見をとりまとめ ていけばいいんだろう?

●地域活動の実情に適した専門家を派遣し、地域の合意形成、将来像づくりを支援します



区役所が行政の窓口として、地域コミュニティを支援します!





- ●地域団体間やNPO等との連携 に向けた行政のプラットホーム 機能を強化します
 - ※プラットホーム機能とは以下の機能を 言います
 - ①支援機能:場の提供、助成等
 - ②情報収集・発信機能:地域の取り組み 情報等の収集及び庁内外への発信
 - ③コーディネート機能:市民と市、または市民と市民をつなぐ